

脱炭素化に向けたエネルギーの見える化と SBT取得について

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

脱炭素経営による 中小企業の 企業価値の向上

2025年

12月18日(木)

14:00~17:30

SDGsのゴール7「エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」、ゴール13「気候変動に具体的な対策を」は、エネルギーの循環利用と脱炭素化の加速を求めています。2025年2月に閣議決定された第7次エネルギー基本計画では、「S+3E（安全性・安定供給・経済効率性・環境適合）」の原則を維持しつつ、2040年までに再生可能エネルギーを40～50%、原子力を約20%まで拡大する方針が示されました。

また、GX（グリーントランスフォーメーション）を通じて、脱炭素と経済成長の両立を図る国家戦略「GX2040ビジョン」も打ち出されています。

本セミナーでは、エネルギーの見える化技術や再生可能エネルギー導入の最新動向を紹介しします。また、脱炭素面で企業価値の向上をはかるため、国際機関が企業の温室効果ガス排出削減目標がパリ協定に基づくものかを認定するSBT（Science Based Targets）取得企業が、日本だけでも2000社と急増する中、SBT認証取得の重要性を説明します。講演を受けて、参加者によるグループディスカッションも予定しています。

会場 おおさかATCグリーンエコプラザ
展示場、セミナールーム
(大阪市住之江区南港北2-1-10 ATC-ITM棟11F)

定員 50名 **受講料** 無料

プログラム

14:05~14:50

「GXをめぐる国・関西の動向と 企業向け支援策等について」

講師: 乾 博貴氏

(近畿経済産業局資源エネルギー環境部
カーボンニュートラル推進室 企画調整係長)

14:50~15:00 質疑応答

15:10~15:40

CO₂の可視化とSBT取得

「OSAKAゼロカーボン・スマート シティ・ファウンデーション」

15:40~16:10

「エネルギーの見える化から始まる コスト・CO₂削減」

講師: 渡邊 規寛氏

(東京電力エナジーパートナー株式会社)

16:10~16:20 質疑応答

16:30~17:30

グループディスカッションと名刺交換会

主催: おおさかATCグリーンエコプラザ実行委員会 (大阪市、アジア太平洋トレードセンター株式会社、日本経済新聞社)
共催: 一般社団法人エコビジネス推進協会、OSAKAゼロカーボン・スマートシティ・ファウンデーション、NPO法人エコデザインネットワーク

ホームページからお申し込みください

<http://www.ecoplaza.gr.jp/seminar>の対象セミナーページから
必要事項をご入力の上、申込みください。

※お申し込みについて…こちらのセミナーにお申し込みいただくには会員登録が必要です。
一度会員登録していただきますと、会員限定セミナー申込時の情報入力の手間が省けます。



おおさかATCグリーンエコプラザ

〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ITM棟11階

最寄駅: ニュートラム

トレードセンター前駅直結

<https://www.ecoplaza.gr.jp>

ATCグリーンエコプラザ

検索

